

東雲小学校 授業研究会 スタイル

授業研究会の目的：授業づくりの新たな視点を得て、授業改善を図ること

東雲小学校では、授業研究会のスタイルを変え、より効果的な授業研究会となるよう努めています。

授業研究会名	概要	授業研究会の様子
<p>全体授業研究</p> <p>新任者授業研究</p>	<p>* 赴任者の授業力向上と相互の経験知の交流</p> <p>①新しく東雲小に赴任した教員が授業提案をする。 ②全教員がグループに分かれ、分析・記録を行う。 ③分析した結果について交流し、協議する。</p>	<p>授業の気付きメモ & 録画した授業映像を基に授業分析します。</p> <p>今までの経験を發揮して…</p> 
<p>全体授業研究</p> <p>小中合同授業研究</p>	<p>* 「9年間の学びづくり」につながる接続部分の授業交流 (⇒「小中合同研修」⇒「公開研究会」)</p> <p>①小中接続段階Ⅱ期(小5～中1)の授業提案をする。(⇒Ⅰ期・Ⅲ期の授業提案) ②小中接続段階(⇒9年間)の授業の在り方について、隣接する東雲中学校教員と合同で検討する。</p>	<p>中学校はこう指導しているのか…</p> <p>中学校1年生の授業を小学校教員も参観、小学校5・6年生の授業を中学校教員も参観。それぞれの指導のよさや課題に気付けます。</p> 
<p>全体授業研究</p> <p>定例授業研究</p>	<p>* 各教科・領域に係る授業力向上と学習指導開発</p> <p>①新任者以外の教員が、授業提案をする。 ②単式学級の教員が養護学級の授業提案や複式学級指導のよさを取り入れた授業提案をする。 ③全教員がグループに分かれ、分析・記録を行う。</p>	<p>やってみるべし!</p> <p>授業者は、チャレンジ精神を盛り込んだ授業を提案。参観者は、授業を鋭く分析し、提案授業を教員全員のものに!</p> 
<p>小グループ授業研究</p>	<p>* 発達段階に応じた授業力の向上と系統的指導の探究</p> <p>①低学年部、中学年部、高学年部の各学年部に分かれ、それぞれ授業提案をする。 ②各学年部で、司会・記録を行い、協議する。</p>	<p>提案授業をもとに、少人数で協議。少人数だからこそ、忌憚のない意見が出て、協議が深まります。</p> <p>司会の技も磨かれるな!</p> 
<p>自由授業研究</p>	<p>* 自己啓発による授業力の向上、挑戦的授業の探究</p> <p>①授業提案を希望する教員が、授業日を全職員に知らせ、授業提案する。 ②希望により、授業についての意見交流を行う。</p>	<p>授業に対する意見を聴いてみたい。</p> <p>教員の自主性により、授業力アップ!</p> 

その他関連研修

教室環境を整えることや、給食指導、朝の会や帰りの会の進め方についても交流・共通認識し、学習の基盤に立ち返って指導の在り方を探っています。

<p>小1・中3授業観察交流研修</p> <p>小・中の入口と出口を参観すると、その間の指導について考えさせられるな…</p>  <p>東雲小中教員が小1と中3の授業を自由に参観できる期間を設定しています。</p>	<p>校内教室掲示交流研修</p> <p>子どもたちが、「自分の居場所」と思える教室環境にするにはどうしたらよいのだろうか?</p>  <p>廊下・階段等を含む全教室を順に巡り、教室環境を観て気付いたことを交流し合います。</p>	<p>給食交流研修</p> <p>このクラスは落ち着いて給食を食べているな。自分のクラスに必要な指導は何だろうか?</p>  <p>担当のクラスではない、他の学級の給食指導を行い、気付きを交流します。</p>	<p>朝の会・帰りの会交流研修</p> <p>朝の会・帰りの会で大切にすることとは何だろうか…</p>  <p>朝の会・帰りの会を参観し、会のプログラムや活動内容について協議します。</p>
--	--	--	---